

品川区教育委員会会議記録

平成 23 年 第 2 回 定例会

場 所 教育委員室
期 日 平成 23 年 1 月 25 日
開 会 午後 2 時 00 分
閉 会 午後 3 時 08 分

出席委員	委 員 長	安尾 久子
	委員長職務代理者	細川 珠生
	委 員	市川 信之助
	委 員	鈴木 敏夫
	教 育 長	若月 秀夫
欠席委員		

出席職員	教 育 次 長	市川 一夫
	庶 務 課 長	田村 信二
	学 務 課 長	和氣 正典
	指 導 課 長	冠木 健
	小中一貫教育担当課長	(学務課長兼務)
	品川図書館長	小川 陽子

議事運営および 委員長、教育 長報告事項等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 署名委員に細川委員、鈴木委員を指名。 ・ 日程第1 第2号議案「都費教職員の任免等に関する内申について」、第3号議案「幼稚園教育職員の任免等について」は品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。
-----------------------------	--

件名	日程第1 第2号議案 都費教職員の任免等に関する内申について
担当課説明等	
委員質疑要旨	
事務局説明	
委員意見要旨	
議事結果	品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。

件名	日程第1 第2号議案 都費教職員の任免等に関する内申について
担当課説明等	
委員質疑要旨	
事務局説明	
委員意見要旨	
議事結果	品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。

<p>件名</p>	<p>日程第1 第4号議案 幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の立案請求について</p> <p>第5号議案 幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の立案請求について</p> <p>第6号議案 学校教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の立案請求について</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>(指導課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料に基づき説明
<p>委員質疑要旨</p>	<p>(委員A)</p> <ul style="list-style-type: none"> 主任教諭はどのような役割を果たし、どのように任用するのか。 主任教諭と一般教諭との格差はどのようになるのか。 幼稚園は義務教育ではないはずだが、義務教育等教員特別手当が支給されるのか。
<p>事務局説明</p>	<p>(指導課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> 主任教諭は、職場のリーダー的な役割を担っていくこととなる。 主任教諭への任用については、今後選考を行うが、勤務実績、論文(職務レポート)による選考となる予定である。 一般教諭との差については給料表に示す通り、一般教諭と異なった給与号給で支給される。 義務教育等教員特別手当については、幼稚園も学校教育法上の学校に位置づけられており、人材確保法の趣旨に従い昭和53年から支給されているものである。
<p>委員意見要旨</p>	<p>特になし</p>
<p>議事結果</p>	<p>原案可決</p>

<p>件名</p>	<p>日程第2 協議事項 教育委員会事務事業の点検および評価について</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>(庶務課長・学務課長・指導課長) <ul style="list-style-type: none"> 資料に基づき説明 前回指摘事項を勘案し、報告書について修正を行った。 学校IT化について、具体的事例等を説明。 次回議案として審議をお願いしたい。 </p>
<p>委員質疑要旨</p>	<p>(委員B) <ul style="list-style-type: none"> IT機器やパソコンは、現在どの程度授業に活用されているのか。 <p>(委員C) <ul style="list-style-type: none"> ITとICTという2つの表現が使われているが、この取扱いについて確認したい。 </p> </p>
<p>事務局説明</p>	<p>(指導課長) <ul style="list-style-type: none"> IT、ICT機器の活用については現在検討を行っている段階である。パソコンについては教員の間でも能力差があり、現段階では個々の教員の能力差によって活用の度合いにも差が出ている。パソコンやIT機器の活用が教育そのものの質につながるとまでは言えないが、有望なツールであるので、今後教員の技術を向上させていくことも必要である。 ITとICTについて、ICTの“C”はコミュニケーションの意味であり、機器を使って考え方をやりとりするなど、学校の教育活動における部分ではICTという表現が中心となる。 <p>(学務課長) <ul style="list-style-type: none"> ITとICTについて、情報機器を整備して、情報化・OA化を推進する全体の流れはITという表現が中心となる。 <p>(教育次長) <ul style="list-style-type: none"> ITとICTについて、学務課長・指導課長からの説明のとおり、IT化とは情報処理技術を活用するもので、学校経営や組織管理などのツールが中心となる。一方、教育活動は情報の授受などのコミュニケーションが重要であり、そういった機器の活用や配備をICT化と表現している。 </p> </p></p>
<p>委員意見要旨</p>	<p>(委員C) <ul style="list-style-type: none"> IT機器の取扱いは、子どもを指導するにあたり、指導する側も学んでいかなければならない。 <p>(委員D) <ul style="list-style-type: none"> 小松教授からリテラシー教育に関する補足説明をいただいたが、各学校にこれらの考え方が十分伝わるようにすること。 IT化を目的化しないということは大切だ。IT化の影響で教育そのものを変えたり、教育が翻弄されてはならない。子どもたちにどのような力をつけさせるのが明確にし、その力をつけるためにIT機器が有効ならば選択的に使っていくようにしなければならない。 同様に、情報活用能力と「情報機器」活用能力とを混同せずに定義づけをしっかりとすること。学校現場にもこれらの違いを十分説明してい </p> </p>

	<p>なければならない。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 現状では学校でのIT関係の活用事例はまだまだである。双方向性をもった活用や小松教授が述べているような活用ができていない。授業をより良くしていくことが大切であり、そのために有効な部分でIT機器を活用していくよう努めること。 <p>(委員C)</p> <ul style="list-style-type: none">・ 図書館の利用者登録率については、注釈を加えてわかり易くなった。
議事結果	了承

件名	その他 インフルエンザの発生状況について
担当課説明等	(学務課長) <ul style="list-style-type: none"> インフルエンザ感染による学級閉鎖が先週から急激に増加している。 今後も増加する見込みである。 早めに学級閉鎖を行うという対応で拡大を防止していく。
委員質疑要旨	(委員C) <ul style="list-style-type: none"> 初期症状や学級閉鎖の対応内容について聞きたい。 (委員D) <ul style="list-style-type: none"> 教員の感染・発症状況はどうか。
事務局説明	(学務課長) <ul style="list-style-type: none"> 初期症状は一気に熱が上がる。咳やくしゃみでウイルスが拡散するため、すぐに学級閉鎖の措置をとり、繰り上げ下校させる。症状は4日間程度続くため、翌日から3日間は学級閉鎖とする。 (指導課長) <ul style="list-style-type: none"> 教員のインフルエンザ感染については、現在報告は入っていない。
委員意見要旨	特になし
議事結果	了承